

科目コード	科目名	担当者	単位	科専攻	開講期	必・選
KEE-0-L-2	紀の国の自然	湯浅永一	2	全科	後期	選択必修
授業の概要	最初に世界的な視野で自然を理解し、日本、和歌山、自分の生活している地元の自然を理解させる。テーマを決めて地元の調査研究を行い、発表する。					
授業の目標	和歌山の自然を正しく理解し、学生自らきめたテーマで地元の自然を調べ発表させることで、積極的に自然保護に取り組むことができ、和歌山の情報発信ができる能力を養う。					
学習成果の区分		学生の到達目標				
◎	知識・理解	和歌山の自然を科学的に理解できる。				
○	論理的思考力・問題解決力	テーマを決め、自ら調査し発表することができる。				
△	自己管理能力	積極的に授業に参加し、自然に興味をもつ。				
△	社会的責任	和歌山の良いところを積極的に発信できる。				
回	授業のテーマ及び内容	8	和歌山の天然記念物について学ぶ。			
1	ガイダンス 和歌山を知る。	9	和歌山の温泉について学ぶ。			
2	和歌山県の山と川について学ぶ。	10	和歌山県版自然百選について学ぶ。			
3	和歌山県の気象と自然災害について学ぶ。	11	農産物の流通の見学と収穫体験			
4	世界のバイオーム・日本のバイオーム・和歌山のバイオームについて学ぶ。	12	テーマを決めて調査研究			
5	和歌山の農産物について学ぶ。	13	テーマを決めて調査研究			
6	日本と和歌山の絶滅種と絶滅危惧種について学ぶ	14	テーマを決めて調査研究			
7	日本の外来生物と和歌山の外来生物について学ぶ。	15	発表・まとめ			
成績評価方法(観点別)						
学習成果		◎	○	△	△	評価の割合(%)
成績評価方法						
期 末 試 験		50				50%
課 題 ・ 小 テ ス ト 等			20	5	5	30%
受講態度・授業への参加度			10	5	5	20%
そ の 他 (自 由 記 述)						
評 価 の 割 合 (%)		50%	30%	10%	10%	100%
教 科 書	使用しない。適宜資料を配布する					
参 考 書	「生物と無生物のあいだ」 講談社現代新書 福岡 伸一					
授 業 外 の 学 習 方 法	授業中に指示する。					
免 許 ・ 資 格						
地 域 に 関 する 学 習	該当あり					
備 考						